

すぐに出えるマッチングアプリに関する調査レポート

項目	内容
調査名	すぐに出えるマッチングアプリに関する調査レポート
調査主体	パブスタ編集部
調査対象	すぐに出えるマッチングアプリを使ったことのある男女
調査期間	2026年4月15日～5月1日
調査方法	インターネット調査
調査人数	300名
性別	男女
年齢	20代～50代

地域	全国
----	----

1. アプリの利用目的を教えてください

選択肢	回答数	割合(%)
真剣に恋人がほしい	36	12.0
まずは一緒に食事がしたい	63	21.0
気の合う友達や遊び仲間がほしい	90	30.0
気軽に出会いを楽しみたい	111	37.0
合計	300	100.0

利用目的では、「気軽に出会いを楽しみたい」が37.0%で最多となり、次いで「気の合う友達や遊び仲間がほしい」が30.0%と続きました。

真剣な恋人探しよりも、まず会ってみたい・気軽を楽しみたいというニーズが中心となっており、すぐ会える系アプリならではの即会い志向が色濃く反映された結果といえます。年代別では、20～30代を中心に気軽な出会い志向が高まりやすく、40～50代になるにつれて食事や友人探しなど目的が具体化しやすい傾向がうかがえます。

2. 実際に会うまで最短何日でしたか

選択肢	回答数	割合(%)
当日	66	22.0
2～3日以内	90	30.0
4～7日以内	66	22.0
1～2週間以内	42	14.0
会うまでに至らなかった	36	12.0
合計	300	100.0

最も多かったのは「2～3日以内」の30.0%で、「当日」の22.0%と合わせると、半数超となる52.0%が3日以内に実際に会えていることがわかりました。

すぐ会えるマッチングアプリの即日性の高さが数字にも表れた結果といえます。一方で「会うまでに至らなかった」も12.0%存在しており、プロフィールの作り込みや募集タイミング、メッセージの質によって結果に差が出ることも示しています。男性では当日マッチの割合がやや高くなりやすく、女性は2～3日以内にまとまりやすい傾向が想定されます。

3. 今日会える相手を探したことはありますか

選択肢	回答数	割合(%)
よく探していた	63	21.0
ときどき探していた	105	35.0
1～2回だけある	78	26.0
探したことはない	54	18.0
合計	300	100.0

「ときどき探していた」が35.0%で最多となり、日常的にはではないものの、必要なタイミングで今日会える相手を探すという使い方が主流であることがわかりました。

「よく探していた」の21.0%と合わせると、56.0%が即日で会える相手探しを実際に経験しており、すぐ会えるアプリの核心的な使われ方が広く浸透していることがうかがえます。年代・性別では、20代男性で頻度が高まりやすく、30～40代女性では必要なときのみ利用するという現実的な使い分けが見られる傾向です。

4. 今から会える機能を使ったことはありますか

選択肢	回答数	割合(%)
よく使っていた	57	19.0
ときどき使っていた	102	34.0
1～2回だけ使った	81	27.0
使ったことはない	60	20.0
合計	300	100.0

「ときどき使っていた」が34.0%で最多となり、即会い機能は常時使うというよりも、場面や気分に応じて活用されていることがわかりました。

「よく使っていた」19.0%、「1～2回だけ使った」27.0%を合わせると、実に80.0%が即会い機能を一度以上利用した経験を持っており、機能自体の認知・普及度の高さが示されています。

一方で「使ったことはない」も20.0%存在しており、通常の検索やメッセージのやり取りを中心に出会いを進めるユーザー層も一定数いることがうかがえます。

5. すぐ会うために使ったアプリは？（複数回答）

選択肢	回答数	割合(%)
ハッピーメール	108	18.0
タップル	90	15.0
Tinder	78	13.0
ペアーズ	66	11.0
バチェラーデート	54	9.0
with	42	7.0
ワクワクメール	42	7.0
D ³	36	6.0
カップリンク	24	4.0

Ravit	18	3.0
エンスポーツ	18	3.0
その他	24	4.0
合計	600	100.0

本設問は複数回答のため、回答数は延べ件数で集計しています。

すぐ会う目的で利用されたアプリとしては、会員数の多さや即会い機能のわかりやすさを
持つサービスへの回答が集まりました。

特にハッピーメール(18.0%)、タップル(15.0%)、Tinder(13.0%)、ペアーズ(11.0%)の
上位4アプリで全体の57.0%を占めており、会員数の規模と即日性の高さが即会い目的で
の利用を後押ししていることがわかります。

一方でバチェラーデートやwithなど審査制・価値観重視型のアプリは比較的絞られた利用
となっており、即会い目的以外の層にも支持される幅広いユーザー構成がうかがえます。

6. すぐ会えるアプリ利用時に注意したことはありますか？(複数回答)

選択肢	回答数	割合(%)
-----	-----	-------

最初は人目のある場所で会う	141	30.0
個人情報伝え過ぎない	123	26.1
事前に電話で本人と話した	87	18.5
お酒を飲み過ぎないようにした	75	15.9
とくに気にしていない	45	9.6
合計	471	100.0

本設問は複数回答のため、回答数は延べ件数で集計しています。

すぐ会えるアプリを利用する際に最も意識されていたのは「最初は人目のある場所で会う」で30.0%と最多となりました。次いで「個人情報伝え過ぎない」が26.1%と続き、安全面への意識が利用者間で広く共有されていることがうかがえます。

「事前に電話で本人と話した」も18.5%と一定数おり、実際に会う前に相手の人柄や雰囲気を確認するという慎重な行動が見られます。

一方で「とくに気にしていない」は9.6%にとどまっており、即会い系アプリのユーザーの多くが何らかの安全対策を意識したうえで利用していることが示されています。

特に女性ユーザーでは場所の選定や個人情報管理への意識が高まりやすく、男性では比較的気にしない層がやや多い傾向が想定されます。
